



あい あい
愛 逢

第
61
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島 1-20-21

電 話 06-6493-1424

F A X 06-6493-1443

発行責任者 長谷川 達雄

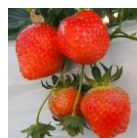
発行日 2015 年 3 月 10 日

10 周年記念バス旅行 淡路島でいちご狩り

年明け第一弾であり、愛逢 10 周年イヤー最後の行事として、1 月 24 日に“10 周年記念バス旅行”で淡路島までいちご狩りに行ってきました。1 月とは思えないほど、本当に暖かいお天気で、「お昼ごはん食べたばかりやから、おなかパンパンで入らへんわああ。」と言いながら「あら、おいしい！！デザートは別腹やね。」と 20 個・30 個…といちごを食べている方もおられました。

すごいった！！(´▽`)

このような機会では顔を合わせる事のない参加者 17 人が、近くのお店の話やテレビの話で交流を持たれ、帰りのサービスエリアで行った感想会では「楽しかったわあ」「毎年してほしいわ」「今度はカニがいいわ」といような声を聞くことができました。次回開催の際は、皆さんもご参加ください。



【参加者の感想】

- 初めて参加させてもらったのが、こんな楽しいバス旅行で、最高でした。
- お天気もいい、イチゴも堪能、海の幸の食事もいい、よかった。
- ゆったりとしたスケジュールで、リラックスできました。
- 今まで経験したことがないような事ができました。来年もまたお願いします。
- 知らない人と一緒するのが不安でしたが、詰まっていらないプランで楽しく過ごせました。仕事を休んできてよかった。
- みなさんとお顔を合わせて、お話もたくさんできました。

【事務局より】今回の企画は、利用者のつぶやきから始まりました。一人ひとりを大事にしている愛逢だから実現できたのだと自負しています。

ミッション（社会的使命）

私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくるために、仲間と支えあい(愛)つながり(逢)っていきます

NPO 法人愛逢では、地域の皆様が日常生活で「困ったなあ…」と思ったときに、ご相談いただける場所です。様々な形の【困った時はお互い様精神】が愛逢の掲げる思いとして今日も活動しております。

第23回雪まつり



子どもたちで雪が見えませ〜ん！



前衛芸術？
雪だるまトリオ

2月11日丸橋公園で、第23回雪まつりが開催されました。毎年楽しみにされている、地域のご家族連れで大賑わいでした！

愛逢は恒例の炊き込みご飯と、信州から直送された、りんご・干し柿・ふきのとう・漬物を販売、大好評でした！



愛逢名物炊き込みご飯
できたてホッカホカ
あっ！という間に完売。



ありがとうございました



ホームホスピス「愛逢の家」研修生

今年1月より日本財団のホスピスリーダー研修生として「愛逢の家」でお世話になっております。

いずれ、東京都中野区に『ホームホスピス』を創りたいと思い、この度『なかの里を紡ぐ』というNPO法人を立上げ、今、その準備の一環で研修させていただいております。

「愛逢の家」に来て1ヶ月半。徐々に細りゆく命を慈しむように、入居者お一人お一人を大切にケアし、ご家族やご友人達をも支える、スタッフのかかわりに感銘しております。

この度の研修に感謝しつつ、これからの5か月間、精一杯生きようとされている入居者の方々とご家族の思いに寄り添えるよう、真摯に学んでいければと思います。

(「愛逢の家」研修生：富田 真紀子)



NPO 法人愛逢 第3期中期ビジョンワーク報告

1月31日、虹のふれあいセンターにおいて、法人の運営に関する理事とスタッフで、第2期中期ビジョン(2012～2014年度)を振り返り、第3期中期ビジョン(2015～2017年度)の構築を共有するワークを持ちました。

特定非営利活動(NPO)法人の事業はNot profit for Mission＝利益のためでなく、なすべき社会的使命(目的)のために行うと言われます。かといって、法人を維持していくための財源確保は、必要なのです。

愛逢は法人格を取得して10年経ち、地域の課題解決のために事業を展開してきました。

ミッション(社会的使命)

私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくるために、仲間と支えあい(愛)つなぎあ(逢)っていきます。

第3期を策定するにあたり、社会の変遷に伴いこれから起こりうる社会課題を共有しました。ビジョンの最終年度に当たる2017年には、新しい介護保険制度が施行されます。介護保険制度の改革で補いきれないサポートを、行政は「新地域支援制度」として、展開していくようで、スタッフもその勉強会に積極的に参加しています。各事業部門も、地域にネットワークを繋ぎながら、より細やかな支援を進めていくビジョンを描きました。

ワークを踏まえて、事業に取り組み、11年目のスタートを切りたいと考えています。



NPO 法人愛逢設立10周年記念事業

20年余前に、阪神医療生活協同組合の中で、地域の助け合い活動を進めるために「愛逢くらぶ」が誕生しました。

その後、介護保険制度が導入され、より地域に根ざした居宅介護支援を行うために、法人格を取得して10年が経ちました。



2014年9月7日
生と死を考える市民講座の開催



2014年12月7日
地域交流もちつき大会



2014年6月15日
総会と感謝のつどい



記念グッズ作成
・タオル
・ボールペン
・リーフレット



2015年1月24日
淡路島でいちご狩り



「地域と共に10周年」これをスローガンとして理事・スタッフの名詞に刷り込み、なお一層地域に還元できる事業を展開してまいります。



愛逢を支えてくださる皆様

愛逢のミッションに共感してくださって、ご助力を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げます。

地域みなさまに、還元できる事業に活用させていただきます。(※以下敬称略)

米田昌子・是沢宏美・石井淑子・桜井文夫・徳岡富志代・
長谷川達雄・橋平浩子・巽エチ子・濱口里榮・横山良幸・
松村克彦・中村大蔵・宮田ミチエ・西山恭子・今城悦



■ より愛そのだぼちぼち ■

【 これからの予定 】

3月11日・25日

4月 8日・22日

第2・4水曜の午後1時から4時

コープ園田1階

コミュニケーションコーナー



会員の皆様へ、更新のお願い

NPO 法人愛逢の事業にご理解・ご支援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

2015 年度も、変わらず会員として、ご登録くださいますよう、お願いいたします。

後日、総会のご案内をお送りさせていただく際に、振込用紙を同封いたしますので、よろしくをお願いいたします。

【お問い合わせ】

■ 特定非営利活動法人愛逢 事務局

電話 : 06-6493-1424

FAX : 06-6493-1443

Mail : info@npo-aiai.org

ほっと待夢



もう少し待てば春がやってきます。春と言えば、鳥のさえずりがとても楽しみです。いろいろの特徴の色を持っている数えきれない鳥の中で、カワセミの色が大好きです。カワセミはスズメより少し大きい小鳥で背中、尾が青色で美しく、くちばしが長く、足は赤く、川辺にすんでいる鳥です。

な～なんとカワセミとパソコンで打ってみるとまた辞書を開いてみると**翡翠**（ひすい）と出ます。ご存知でしたか？

写真のとおり、青色（翡翠）の美しいカワセミですが藻川周辺でも見かけることがあります。

もっともっと、鳥と仲良くなり、さえずりで会話できるようになりたいです。

どうすれば会話ができるでしょうか？ （ひまわり）

